



政権交代！新しい政治の幕あけのもと 第20回全国総会を開催



9月28日(日)、消費税をなくす全国の会の第20回総会が全労連会館で開催されました。増税をもくろんでいた自公政権を、8月の総選挙で退陣させたことを確信し、増税を絶対に許さず、消費税の廃止に追い込む決意を固める明るい総会となりました。

東京からは32人の方が参加し、大田の山本朗さん、足立の芝宮思美さん、杉並の奥川礼三さんの3人が発言しました。写真は、右から発言順に3人のみな



縫いぐるみもリポートに



国民のみなさんへ「アピール」
消費税増税は完全中止に！ 食料品など生活にかかる消費税の緊急減税を！
新政権に国民の声を届けましょう

国民のみなさん
私たち 消費税をなくす会は、政権交代、新しい政治の幕開けのもと、本日、第20回総会を開催しました。

総会では、自公政権を退場させて2011年からの消費税増税計画を国民の一票でつぶしたことを心から喜びました。

そして新しい国会にむけて増税計画の火種「所得税法付則104条」を早急に廃止させるとともに、「4年先であっても消費税増税はノー」消費税増税は完全中止「食料品など生活にかかる消費税の緊急減税」の声を大きくあげて来年の参議院選挙で、「この声を確かなものにしていく」を申し合わせました。

みなさん

いま、鳩山連立政権のもとで、新しい政治が、一歩、一歩すすまはじめています。

政権合意では、選挙で付託された政権期間中は消費税率を据え置くことになりました。生活保護の母子加算の復活、高校授業料の無償化などの準備がはじまり、国連での鳩山首相の核兵器廃絶演説も、被爆国日本の首相として画期的なものです。

同時に私たちは、消費税をめぐっては、新しい政権を厳しく監視していかなければならないと考えます。

本年間は消費税増税をしないという約束は、消費税増税を完全に中止したという約束ではありません。民主党が総選挙のラストで掲げた、消費税を財源にした最低保障年金制度「社会保障目的税化」は、際限ない税率アップにつながるものです。消費税は社会保障財源にもつとむるべきでない税金です。

新しい政権がどのような中身になろうと、国民の世論と運動がかかっています。草の根の声を地元から新政権に届けていきましょう。

みなさん

私たち 消費税をなくす会では、来年の月に結成満20年を迎えます。

今日までの会では、喜びが大変、「このまま消費税増税なんて」商売がひびかれる。消費税はなくなっていくのが途切れることなく寄せられ、会員は148万人をこえ、草の根の会も107ヶ所の支部ができました。

100年1度の不況のもと、雇用は不安定、国民生活は何ら改善されていません。貧困は子どもたちにも深刻な影を落としています。増税「消費税」の声を、いっしょに聞かせます。広がっていきます。

100年の根運動が政治を変えよう——これが消費税をなくす会の20年の活動の教訓です。消費税は憲法違反のなすすべき天下の悪税です。私たち自身の手で新しい政治を築いていくために、みなさんも消費税をなくす会にお入りください。消費税廃止の日まで、手をしなごうとしましょう。

選挙後の宣伝に大きな関心

【葛飾】9月24日の定例宣伝は、亀有駅で5時30分から6時30分までおこなわれました。

1時間弱で、チラシ入りティッシュを1900個配りました。

人連の多い駅ではあったのですが、総選挙が終わった直後と言ったことで、皆様の関心も高かったのではないかと思います。

参加人数20名。参加団体は東京土建葛飾支部と東部会計事務所のみなき

「新連立政権には、政権担当中は消

費税を増税しない、と約束させました。西友前で定例宣伝をおこないました。

東部会計事務所・柿田

「消費税増税ノ」の運動をいっ

た。

【東大和】9月24日は、東大和駅前前で17時から1時間、9人が参加して宣伝しました。請願署名に

を廃止する財源政策はやめさせよう」などつぎつぎに訴えました。この宣伝には、11筆の請願署名が寄せられ、チラシ入りティッシュ300個を配布しました。

東大和の会 堀口

訴えに心えて請願署名15筆が寄せられ、チラシ入りティッシュ250

個を配布しました。この宣伝には

【板橋】消費税をなくす板橋の会、と消費税廃止板橋連絡会は、24日、JR板橋駅前前で定例宣伝をおこな

いました。14人が参加しました。

板橋の会・今井



消費税の増税もある

大手マスコミの異常

政権交代が確実となった総選挙の終盤から、消費税の増税をあらゆる論調が大手の新聞に相ついで掲載された。この流れは新政権発足後、さらに強まっている。

選挙終盤の8月27日付「朝日」は「(消費税の)増税論議をすみやかに」と題する「社説」を掲げた。これは、07年12月6日付同紙社説「消費税なしに安心は買えぬ」につづく暴論である。

アメリカでは、タカ派で知られるレーガン大統領の時代に、「付加価値税(消費税)は、低所得者層に対して不公平である」として導入を断念している。

天下の「朝日」たるものが、この程度の知識もたずに、社説を書いているのだろうか。

いっぽう「読売」は、9月9日の1面に学者を登場させて、「社会保障 消費税で」と語らせている。

これまで以上に草の根の運動が重要である。(K)

スウェーデンの消費税25%は誤解

足立金着組合年事務局長・芝宮 忠美

私は、合計3年間、スウェーデンで暮らしてきました。最後は59歳から60歳です。日本では、消費税を引き上げる口実として、しばしばスウェーデンの消費税率25%が引き合いにだされますので、スウェーデンで暮らしてきた体験をご紹介します。

同国では、長年にわたって中間所得層の形成が公費でまかなわれているので、将来にわたって努力が払われてきたのが効を奏して、「消費して心配がなすスウェーデンでは貯蓄の必要はな

く、快適な生活ができます。なお「税金」は日本のように、とられるのでなく、預けているとの理解です。それは、約100年余にわたって国のあり方、つまりは税金のあり方をめぐって国民的に議論されてきた反映だと思います。

日本の願いと異なる大型公共事業があり、業などに莫大な税金が浪費されてきたため、

「消費税」は25%です。日本ではスウェーデンの「消費税」は25%と宣伝されていますが、さまざまな軽減税率があり、最高税率は25%ですが、食料品、本などには12%、新聞、書籍、雑誌、公共交通は6%と生活費にきめ細かい配慮がな

されています。たとえば、レストランの食事は



写真はテレビ出演中の芝宮さん。



27日付「社説」は、多くの国民が世論調査で、自民、民主両党の公約実現に要する財源に「不安を感じる」と答えていることをとらえて、増税論議を急げ、というわけである。そして、税率が「主要国のなかで際だって低い水準」と一方的に結論している。ここには「最大主要国」のアメリカには、国税として消費税がないことについては、まったくふ

CHIHIRO CALENDAR
いわさきちひろカレンダー
 世界中のこども みんなに
 平和としあわせを
 このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。
 いわさきちひろ作品普及会